

## 健全母性育成事業の新たな展開に関する研究

田 中 邦 代\*

要 約：香川県においては、昭和59年度から健全母性育成事業を実施している。今後、より地域に根ざした思春期保健対策を推進するために、これまでの事業実績等をまとめ検討を加えた。その結果、(1) 二次相談機関の体系化、(2) 事業に携わる者の専門的な研修、(3) 関係機関相互の連携などの必要性及びいくつかの問題点が提起された。これらの問題を解決し、事業を円滑に実施していくためには、地域保健の中核である保健所の相談・調整機能を有効に活用することが、最善であるとの結論に達した。

見出し語：健全母性育成事業

1. 研究方法：昭和60年4月から平成元年12月までに実施した個別相談991件及び昭和60～63年度に実施した集団指導158件の実施記録票等の内容から現状を把握・分析し、評価した。

なお、実施記録票特に個別相談については、未記入部分が多く、分析の困難なものについてはデータから除いた。また、集団指導については、平成元年度から実施方法を変更したためデータ分析は、昭和63年度までとした。

また、個別・集団指導担当者から意見や要望等をアンケートにより聴取した。

2. 結果：個別相談には、電話相談と面接相談

があり、毎週土曜日 13:30～16:30、保健婦と助産婦がペアになり相談にあたっている。

また、集団指導は対象別のカリキュラムを作成し、学校・PTA・地域組織からの要請により、各保健所を窓口とし保健所単位で実施している。講師等は県内各保健所の保健婦と助産婦で担当している。

以下、個別相談、集団指導の実績及びアンケート調査の結果を報告する。

(1) 個別相談：電話相談についての情報経路は電話帳によるものが一番多く、次いで友人からの紹介、雑誌やポスターからというのが多かった。

---

\* 香川県環境保健部健康増進課

対象別相談件数は表1のとおりである。男女別では、7対3の割合で男子が多く、対象者別では、高校生からの相談が全体の43%を占め、次いで中学生、一般の順となっている。

相談内容を見ると、男子では多い方から自慰包茎、男女交際の順であり、女子では月経に関する事、妊娠不安、男女交際、友人関係などの順になっている。（表2）

（2）集団指導：対象別年度別開催回数は表3のとおりである。対象別にみると、PTAが最も多く、次いで高校生、中学生の順になっている。なお、回数及び参加数が実績として減少しているのは、

①内容の充実を図るため、1回の対象者数を制限し企画・運営した。

②学校との話し合いの中で、『性教育』における役割を徐々に明確化させた。

ためである。

（3）個別及び集団指導担当者からの意見：

①電話相談のマニュアル作成

②二次相談機関の設置

③担当者研修会の開催

などの要望が多かった。

3. 考察：香川県においては、10代の人工妊娠中絶率が全国6.0香川県12.0（昭和57年）と非常に高い状況にあった。そこで、母性保護の観点からこの事業に取り組んだ訳であるが、個別相談の内容をみてみると男女とも生理的なものが最も多く、これらは基本的な学習をすることにより、問題解決が容易になると考えられる。思春期という身体的・精神的に大きな変動のある時期に、はじめて生理的な変化を知り、

体験するのではなく、人間形成のなされる『しつけ』の時期から基本的な知識として習得できるようにすることが望ましいのではないか。そのためには、思春期の子ども達や、その保護者にかかわるのみでなく育児に携わっている母親をも対象として地域での集団指導を実施することが、長期的にみると期待が持てるのではなかろうか。

また、相談内容によっては、専門機関への紹介が必要な事例もあり、二次相談機関の設置、思春期の子ども達と係わっている機関との有機的な連絡調整が、事業を効果的に推進していくために必須のものであると思う。さらに、個々の事例に的確に対応するためには、担当者の研修が必要であり、専門的な知識のみならず、人間として、また担当者としての資質の向上に努めることが大切と考える。

最後に、思春期における諸問題を考えるに際しては、思春期の子ども達やその保護者だけの問題ではなく、時の流れや彼等を取り巻く地域社会が深く係わっていることを忘れてはならない。このような観点から、今後の対策を考えるとき、学校保健との連携、家庭や医療機関、福祉関係等との連絡調整がたいへん重要なものとなってくる。すべての子どもが、心身ともに健やかに生まれ育つことは、人々の共通の願いであり、母子保健の基本理念である。その一環としての思春期保健対策を充実させるために、保健所を中心とした地域に根ざした事業の展開が必要であり、そのためにも関係機関との連携をより一層強化し、事業の円滑な推進を図っていく必要があると考える。

表1 個別相談対象別相談件数（S59～H元12）

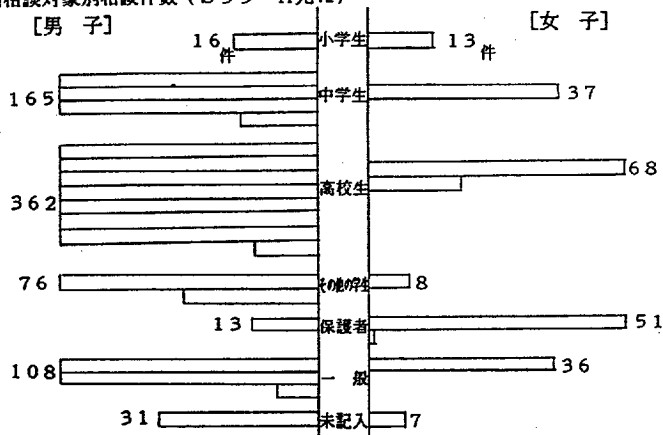


表2 個別相談相談内容（重複解答）

男 子

| 内容 \ 年度 | 60            | 61            | 62            | 63            | 元<br>(4～10)   | 計              |
|---------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|----------------|
| 自 慰     | 件<br>34(28.1) | 件<br>53(32.5) | 件<br>38(22.5) | 件<br>76(32.1) | 件<br>56(25.2) | 件<br>259(28.2) |
| 性 器     | 12(9.9)       | 27(15.9)      | 18(10.6)      | 25(10.6)      | 27(12.2)      | 109(11.9)      |
| 包 茎     | 10(8.3)       | 21(12.4)      | 26(15.4)      | 34(14.4)      | 33(14.9)      | 124(13.5)      |
| 近親相姦    | 8(6.6)        | 12(7.1)       | 18(10.6)      | 8(3.4)        | 11(5.0)       | 57(6.2)        |
| 男女交際    | 7(5.8)        | 8(4.7)        | 11(6.5)       | 29(12.2)      | 19(8.6)       | 74(8.1)        |
| 夢精・射精   | 4(3.3)        | 4(2.4)        | 12(7.1)       | 23(9.7)       | 11(5.0)       | 54(5.9)        |
| そ の 他   | 46(38.0)      | 42(25.0)      | 46(27.3)      | 42(17.6)      | 65(29.1)      | 241(26.2)      |
| 計       | 121(100)      | 169(100)      | 169(100)      | 237(100)      | 222(100)      | 918(100)       |

女 子

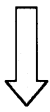
| 内容 \ 年度 | 60           | 61            | 62           | 63          | 元<br>(4～10)  | 計             |
|---------|--------------|---------------|--------------|-------------|--------------|---------------|
| 月 経     | 件<br>5(15.2) | 件<br>13(22.8) | 件<br>6(12.5) | 件<br>4(6.8) | 件<br>4(10.0) | 件<br>32(13.5) |
| 帯 下     | 3(9.1)       | 1(1.8)        | 0            | 3(5.0)      | 1(2.5)       | 8(3.4)        |
| 妊娠・不安   | 7(21.3)      | 13(22.8)      | 4(8.3)       | 5(8.5)      | 1(2.5)       | 30(12.7)      |
| 中絶相談    | 3(9.1)       | 0             | 1(2.1)       | 1(1.7)      | 0            | 5(2.1)        |
| 出 血     | 3(9.1)       | 0             | 0            | 1(1.7)      | 0            | 4(1.7)        |
| 性 器     | 1(3.0)       | 3(5.2)        | 3(6.2)       | 0           | 0            | 7(3.0)        |
| 友人関係    | 2(6.1)       | 3(5.2)        | 8(16.6)      | 4(6.8)      | 6(15.0)      | 23(9.7)       |
| 男女交際    | 1(3.0)       | 6(10.4)       | 5(10.4)      | 11(18.6)    | 6(15.0)      | 29(12.2)      |
| そ の 他   | 8(24.1)      | 18(31.8)      | 21(43.9)     | 30(50.9)    | 22(55.0)     | 99(41.7)      |
| 計       | 33(100)      | 57(100)       | 48(100)      | 59(100)     | 40(100)      | 237(100)      |

3 集団指導対象別開催回数

表3 集団指導対象別開催回数

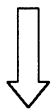
| 年度          | 60     | 61   | 62   | 63   | 計      |
|-------------|--------|------|------|------|--------|
| 小学生         | 回数 1   | 1    | 0    | 0    | 2      |
| 参加数         | 380    | 100  | 0    | 0    | 480    |
| 中学生         | 回数 4   | 10   | 4    | 3    | 21     |
| 参加数         | 1601   | 1617 | 740  | 929  | 4,887  |
| 高校生         | 回数 15  | 10   | 9    | 6    | 40     |
| 参加数         | 7250   | 2904 | 2915 | 2761 | 15,830 |
| 教 員         | 回数 9   | 8    | 3    | 3    | 23     |
| 参加数         | 469    | 277  | 221  | 67   | 1,024  |
| P<br>T<br>A | 回数 10  | 10   | 19   | 5    | 44     |
| 参加数         | 768    | 1237 | 1734 | 706  | 4,445  |
| その他         | 回数 4   | 4    | 10   | 10   | 28     |
| 参加数         | 527    | 211  | 702  | 183  | 1,623  |
| 計           | 回数 43  | 43   | 45   | 27   | 158    |
| 参加数         | 10,985 | 6346 | 6312 | 4646 | 28,289 |

( )内はパーセント



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:香川県においては、昭和 59 年度から健全母性育成事業を実施している。今後、より地域に根ざした思春期保健対策を推進するために、これまでの事業実績等をまとめ検討を加えた。その結果、(1)二次相談機関の体系化、(2)事業に携わる者の専門的な研修、(3)関係機関相互の連携などの必要性及びいくつかの問題点が提起された。これらの問題を解決し、事業を円滑に実施していくためには、地域保健の中核である保健所の相談・調整機能を有効に活用することが、最善であるとの結論に達した。